

千葉県議会議員

小宮清子のさわやかメール

小宮清子県議会報告版

No. 48

事務所 流山市平和台 2-4-3 広葉ビル 201
E-mail hikomiya538@coral.plala.or.jp

TEL・FAX 04-7159-3781
URL komiyakiyoko.blog46.fc2.com

今こそ「かずさアカデミアパーク構想」見直しを!

事業破綻に反省無き再生

(株)かずさアカデミアパーク再生 7億8900万円の補正予算に反対



写真は6月22日 本会議において討論

民事再生後はすべて減資。この35億円に、貸付した16億3900万円、今回補正予算により買い取る債権分7億8000万円及びこれらの利子を合わせると総額59億6300万円程度をつぎ込む。

質問 (株)かずさアカデミアパークの経営破綻は同社だけの問題ではなく、大元となるかずさアカデミアパーク構想全体の問題です。パーク全体の土地の賃料と転賃料だけでも相当の県負担をしてきたが、その金額はいくらですか。

答弁 パーク全体の土地の賃料として県の賃貸地は88・7ヘクタールで、平成3年度から21年度までに県が地権者に支払った賃借料の累計は127億7000万円。それに対して県が受け取った転賃料収入は24億2000万円。

60億円のムダ 使いに反省無し

「経営破綻の原因をまず総括すべき」との意見に対し、県は「今は、会社を再生することに全力」とか「再生後に原因を検証」と答えるばかり。破綻を真摯に受け止めるなら、まず原因の検証・総括を行い、県民への説明責任を果

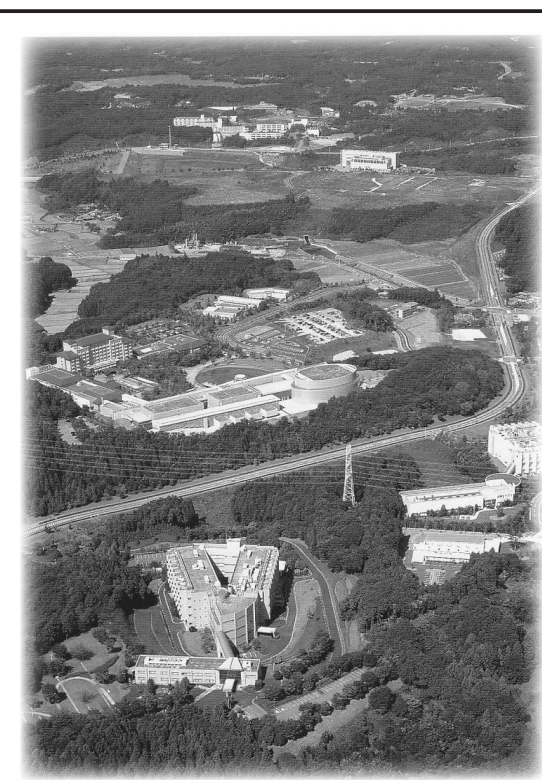
たすべきです。これでは順序が逆というものです。補正予算は、賛成多数で可決されてしまいましたが、議会として以下の通り付帯決議をつけました。

- 補正予算に付帯決議
 - 知事は(株)かずさアカデミアパーク再生支援事業の実施に当たり次の事項について、早期に適切な措置を講じることを。
 - 1. (株)かずさアカデミアパークの再生支援事業について、県民に十分な説明を行うこと
 - 2. かずさアカデミアパーク構想について、社会情勢の変化を踏まえた見直しを行い、また、その際には十分な説明を行うこと
- 以上、決議する。

かずさアカデミアパーク構想は、流山市からは遠く離れた上総の丘陵にDNA研究所をはじめとした先端技術産業分野の研究を集積しようとした県の事業構想。構想実現のためこれまで県の投資額は基盤整備に500億円、DNA研究所への補助金やホールディングの運営費で585億円。合わせて1085億円。質問の中にある土地の賃借料と転賃料の差額103億5000万円。莫大な税金を投入して

バブルの夢から覚めよ

きました。しかし、いまだ民間用地として、66ヘクタールが売れ残り、企業立地は進みません。すでに構想自体が破綻しているのです。どこまで税金の投入をしようというのでしょうか。構想策定から四半世紀が過ぎ、当初の目的達成には遠く及びません。今日の時代にこの構想がどうあるべきか、知事はアクアライン800円で、さらに推し進めようとしています。今こそ、県はバブルの夢から覚めるときです。



質問 経営立て直しができなかった原因、県としての責任をどう考えているのですか。

答弁 これまで2回にわたる経営改善計画を策定し経営努力を重ねてきたが、それを上回る経済社会変化に対応できなかった。今は、同社の民事再生を円滑に進め、同社が果たしてきた機能を継続させて行くことが重要。

質問 平成18年度から21年度までに16億3900万円の直接貸付を行った。土地転賃料の減免を平成6年度から21年度まで、1億7700万円になる。

質問 民事再生により100%減資となり、県の出資金も無くなるのではないですか。それも含め、(株)かずさアカデミアパークにつき込んだ金額は?

答弁 出資金35億円は、